

商店街のお店を見てみよう！

きたかみのお店めぐり

商店街見学ツアー「きたかみのお店めぐり」は11月30日、本通り商店街などで行われました。商業者が商品などをPRし、市民が地域の商店を知る機会とすること、地元消費を喚起することを目的に市がツアーを初開催。同ツアーには10人が参加し、きたかみ逸品研究会会員12店のうち5店をめぐりながら、各店舗の特徴や商品の説明などを聞きました。参加した鈴木幸恵さん(川岸)は「商店は一人では入りづらかったが、このような機会なら入りやすい」と話していました。

訪れた薬局では、体質診断や目にも効能があるというお茶の試飲が行われました



高橋市長に優勝を報告した松田会長、藤田監督、小原将生選手、樋渡主将(左から)

北上市チーム悲願の初優勝！

一関・盛岡間駅伝競走大会

第76回一関・盛岡間駅伝競走大会一般の部は11月23日に行われ、北上市Aチームが95.0kmを11人でつなぎ、5時間5分8秒で初優勝を飾りました。同チームは11人中7人が区間賞を取るなど、日頃の練習の成果を実らせました。29日には市陸上競技協会の松田繁会長や藤田一監督らが市に優勝を報告。4区で区間新記録を樹立した樋渡翔太主将(27歳・相去町)は「チーム全員でつかめた優勝。去年は2位で悔しい思いをした分、良い走りができた」と話していました。

宝くじの助成金を地域防災に

防災備品・物置などを整備

横川目二区自主防災会(高橋政良会長)は、災害時に避難所で用いる発電機や投光機などの防災備品と、備品を保管する物置などを整備しました。備品・物置の整備には、(一財)自治総合センターのコミュニティ助成事業助成金を活用。物置は、同区ふれあいセンター敷地内に設置されています。同助成金は、情報伝達のためのトランシーバーや、発電機の整備などを行う市内の自主防災組織などに交付されており、地域の防災力の向上に役立てられています。

物置には発電機、投光機、カーペットなどが保管されています



受賞した皆さんと高橋市長、審査員らで記念撮影を行いました

やっぱり北上だよね！

北上市PR動画コンテスト2017表彰式

北上市PR動画コンテスト2017表彰式は3日、生涯学習センターで行われました。同コンテストは2回目の開催で、本年度は「やっぱり北上だよね！」をテーマに15秒の動画を募集。28点の応募作品のうち、厳正な審査により特別賞2点、奨励賞4点が選ばれました。きたかみコロッケを題材にした動画で特別賞を受賞したおもさげ岩手(団体名)の2人は「北上の魅力を詰め込むのは大変だった」と話していました。入賞作品は近日市のホームページやYoutubeなどで公開予定です。

つらい経験を乗り越えて 北上市人権講演会

人権講演会「あきらめない」は9日、日本現代詩歌文学館で行われました。同講演会は人権啓発活動として開催されており、今回は、パラリンピック自転車競技日本代表の石井雅史さんを講師に迎え行われました。石井さんは競輪選手時代に大けがで高次脳機能障害を負ったのち、パラサイクリストに転向し、世界選手権やパラリンピックで金メダルを獲得しました。「どんなにつらい経験でも、自分には必要だったのだと思える日がきつとくる」と来場者へメッセージを伝えました。

競輪選手時代やパラリンピック出場時の話などを語りました



県南広域振興局の前田一人副局長から各園に認定証と記念品が手渡されました

岩手のごはんはおいしいね いわて地産地消給食実施事業所認定証交付式

いわて地産地消給食実施事業所認定証交付式は11日、本庁舎で行われ、二子保育園、鳩岡崎保育園、相去保育園に岩手県から認定証が交付されました。同認定証は、県産米の100%使用や、県産の農林水産物を積極的に活用することなど、計5つの項目を満たした事業所などへ交付されます。現在、県内で今回の認定を含め84カ所が認定されており、市内では5カ所が認定されています。鳩岡崎保育園の小原健太くん(6歳)は「北上市のりんごはおいしいです」と元気にあいさつしました。

税の役割を知る機会に

平成29年度税に関する作品コンクール表彰式

税に関する作品コンクール表彰式は11月20日、本庁舎で行われました。同コンクールは、毎年市内の小・中学生を対象に税の役割などを知るきっかけづくりのため行われています。今年は絵画の部254点、作文の部293編の応募があり、絵画の部14人、作文の部6人が表彰されました。作文の部で北上市長賞を受賞した伊藤綾美さん(北上中3年)は全国約61万5千編の中から全国納税貯蓄組合連合会会長賞を同時に受賞。伊藤さんは「受賞できてうれしい」と喜びを語っていました。

及川義明副市長から受賞者へ賞状が手渡されました



佐藤理事長から今後の抱負などが語られました

地域に愛される財団を目指す きたかみ地域振興財団設立30周年記念式典

(一財)きたかみ地域振興財団設立30周年記念式典は11月25日、ふるさと体験館「北上」で行われました。同財団は、昭和62年に財団法人和賀町自治振興公社として設立。現在は、同体験館の指定管理や、西部学校給食センターの調理業務受託業者として小・中学校10校、幼稚園3園の給食調理を行っています。佐藤安弘理事長は「当館は11月8日に食品衛生施設として県から表彰を受けた。今後も地域に貢献し、愛される財団となれるよう努力していく」とあいさつしました。